

PLCによるタッチパネル活用技術

概要

シーケンス (PLC) 制御設計の生産性の向上をめざして、タッチパネルを活用したFAライン管理技術を習得します。

対象者

「PLC制御の応用技術」を受講された方、又は同等の知識のある方

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定 員	受 講 料
4D020	9/13(水)、9/14(木)	9:00~16:00	2	12H	10人	8,000円

内 容

1. コース概要及び留意事項
 - (1) コースの目的
 - (2) 専門的能力の現状確認
 - (3) 安全上の留意事項
2. タッチパネルの概要
 - (1) タッチパネルの概要と特徴、用途
 - (2) 各種接続形態
 - (3) 通信形態
3. タッチパネルの画面設計
 - (1) システム構成
 - (2) 表示画面構成
 - (3) PLCと表示画面のデバイス設定
 - (4) 表示画面とPLCプログラムの作成
 - (5) アラーム表示
4. タッチパネルを活用したFAライン管理実習
 - (1) 生産現場に密着した実習課題の提示
 - (2) タッチパネルを用いたAD/DA変換実習
 - (3) タッチパネルによるインバータ制御
 - (4) 試運転・デバッグ
5. まとめ
 - (1) 実習の全体的な講評及び確認・評価



(タッチパネルの画面作成ソフト)

使用機器

PLC(三菱Q03UDE)、プログラミングツール(GX Works2)、画面作成ソフト(GT Designer3)

使用テキスト

自作テキスト

受講者持参品

筆記用具、軽作業ができる服装

講師

北陸職業能力開発大学校 講師

ステップアップ

受講者 事業主の声

- ・ 現行の設備のタッチパネルの内容が理解できるようになった
- ・ 自己流で補完していた知識の習得につながった